

# 留 学 報 告 書

記入日: 2018年9月11日

(この報告書は、閲覧資料としてホームページに公開されます。また、学内発行の留学関連冊子や、ホームページに情報が掲載されることもありますので、ご了承下さい。なお、資料公開の際は匿名で公開します。)



所属学部／研究科・学科／専攻	経営学部経営学科
留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: University of California, Berkeley
留学期間	2018年5月～2018年8月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年8月13日
明治大学卒業予定年	2020年4月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 5月下旬～8月中旬 2学期: 3学期: (記入例/1学期: 4月上旬～7月下旬, 2学期: 9月中旬～2月上旬)
学生数	30,574(undergraduate)
創立年	1868年3月23日

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料		706,530円	(1ドル=110円計算)
宿舍費		620,840円	
食費		50,000円	
図書費		20,000円	
学用品費		5,000円	
教養娯楽費		100,000円	観光や旅行などの交通費含む
被服費		30,000円	
医療費		0円	
保険費		33,080円	形態: 東京海上日動火災保険プラン①
渡航旅費		260,300円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	

その他		円	
合計		1,825,750 円	

## 渡航関連

渡航経路: 成田ーサンフランシスコ

渡航費用

チケットの種類 直行便

往路 \_\_\_\_\_

復路 \_\_\_\_\_

合計 26,0300

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

地球の歩き方

## 滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

学生寮(International House)

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 )

3)住居を探した方法:

大学からの斡旋(基本的に大多数の明大生がここに滞在)

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

最も大きな利点はカフェテリアが併設されており、自分で食事の準備をしなくていいことだと思う。一通りの設備は整っているため、普段の生活で特に困ることはなかった。かなり規模の大きい学生寮なので、いろんな留学生と出会う機会が多いが、人数が多い分日々の生活で同じ留学生に出会う機会は少ないので、そういった意味では、仲の良い友達を作りづらいと感じる人も思う。食事に関しては他の学生寮よりもおいしいと現地の学生が言っていた。

## 現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

利用する機会が無かった利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

特に相談をする機会はなかった(おそらく大学に相談窓口はあったと思う)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

基本的に夜間は出歩かないようにした。アメリカではクレジットカードの情報が盗まれるスキミングの可能性があるので、事前に日本でスキミング防止のシートを購入し(東急ハンズ)、財布にいれておいた。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

基本的に大学内や寮内でのインターネット接続は良好。市内では Wi-Fi が整っているわけではないので、事前に SIM フリーの携帯を調達するか、Softbank の携帯であれば、アメリカでも日本と同じように使えるため、機種を Softbank に変えるのも一つの手だと思う。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

基本的にアメリカではどこでもクレジットカードが使えるので、現金を使う機会は少なかったが、友達とレストランやウーバーを利用するときなどに割り勘する機会もあると思うので、やはり現金をある程度持っていたほうが便利だと思う。個人的に 10 万円ほど現金があれば十分だと思う。他はすべてクレジットカードで購入することをお勧めします。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

大学のそばにダイソーがあるので、文房具から日本食まで基本的にほとんどのものをここで調達あうことができる(もちろん日本よりは少し高め)。必要なものをすべて現地で調達するのも一つの手段。近くに大型スーパーのターゲットもあるも、基本的になにか必要なものがあれば現地で調達できる。強いて言うなら、日本食やケトルを日本から持つてくると便利かもしれない。多くの学生が日本食を恋しがっていたので。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航

後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)	
基本的に登録のプロセスで、支払いについて指示されるので、言われた指示通りに登録を完了すれば支払いもすることができる。おそらくクレジットカードでの支払いを求められると思う。(授業料と寮費)	
<b>卒業後の進路について</b>	
1) 進路	
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:	
2) 進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など	
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。	
コンサル、メーカー	
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。	
自分は大学4年生の時に留学を決意し、就職活動と卒業を一年遅らせるという選択をしました。その大きな理由が、所属しているゼミの活動が大学3年のときに多くあり、しっかりと日本で自分の専門分野を学んでから留学したいと思ったからです。個人的には留学は留年とは違うので、就活の時期を気にしている人がいたら、そんなことは気にせずに留学をしたほうが今後の人生のためだと思います。そのかわり留学の理由を人よりも明確にする必要があると思います、自分の場合はマーケティングが学びたくて、明治大学ではこれ以上自分の学びたい分野を専門的に学ぶことができないと思ったので、海外の大学にマーケティングを学ぶために留学しました。なので英語を学びに行くというよりは、英語でマーケティングを学ぶために留学しました。	
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。	
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。	
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。	
進路に関する情報は、今後留学を考える方の情報として、本報告書の公開のみならず、国際教育センターや就職キャリア支援事務室の関連ホームページや冊子等、留学説明会において、匿名のデータとして公開することがありますので、ご了承下さい。なお、冊子やホームページに公開する前には皆さんに原稿の校正をお願いすることがありますのでご協力お願い致します。	

※注意 留学報告書は、以下に「学習・研究活動についてのレポート」、「留学に関するタイムチャート」、「留学についてのレポート」の3項目があります。漏れなく記入してください。

<b>学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)</b>	
1) 留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input checked="" type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:すでに卒業単位をほとんど満たしているため)
2) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Consumer Behavior (UGBA160)	消費者行動論
科目設置学部・研究科	経営学部(UGBA)

履修期間	5月21日から6月26日	
単位数	3	
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に150分が3回	
担当教授	Bill Hanning	
授業内容	To provide a familiarity and working knowledge of the terminology and concepts from the field of consumer behavior, and an understanding of how those concepts are applied in the world of marketing.	
試験・課題など	中間試験と期末試験(選択問題) プレゼン2回 レポート1回 リーディング(各回20~30ページ)	
感想を自由記入	授業は常にレクチャーとディスカッションが交互に行わる。留学生だけではなく現地の学生も多数いたためディスカッションは非常にレベルが高かった。個人的にはパークレーで履修した授業の中で、一番面白く、たくさん勉強した科目。マーケティングに興味のある学生はぜひこの授業を履修することをお勧めします。中間と期末試験は選択し問題なので、毎回しっかりと予習と復習を行えば特に何の問題もないと思います。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):	
Special Topics in Innovation and Design (UGBA190)	プロジェクトマネジメント	
科目設置学部・研究科	経営学部(UGBA)	
履修期間	5月21日から6月26日	
単位数	2	
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に150分が2回	
担当教授	Omar Romero-Hernandez	
授業内容	The primary objective of this course is to develop critical skills and the knowledge needed to successfully pitch and lead projects. This will require understanding the concepts of project initiation, planning and organization, control, communications, and project life cycles.	
試験・課題など	期末試験 プレゼン一回 ミニレポート数回(Word一枚ほど)	
感想を自由記入	先生はととも優しく、フレンドリーだが、メキシコ人の教授のため、英語が非常に聞き取りづらく苦労した。学生のほとんどがすでに企業でのインターンシップを経験済み、もしくはすでに何かしらのプロジェクトに参加したことがあったため知識と経験地に差がありとても苦労した。毎回30枚ほどのプリントが配られるため、期末試験のころには復習しきれない量に膨れ上がる。扱うプロジェクトのほとんどが、ITもしくはテックカンパニーのため、この業界に興味ない学生は非常に勉強のモチベーションが上がらないと思う。個人的にはこの授業はお勧めできない。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):	
Marketing (UGBA106)	マーケティング	
科目設置学部・研究科	経営学部 (UGBA)	
履修期間	7月3日から8月9日	
単位数	3	
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に150分が3回	

担当教授	David Robinson
授業内容	This is the core marketing course for the Haas Undergraduate Program and it also appeals to non-majors who have had at least one previous business course. The aim of the course is to provide a rigorous and comprehensive introduction to contemporary marketing practice.
試験・課題など	中間試験、期末試験(選択問題) レポート 2 回(ビジネスケース分析) グループレポート 1 回 プレゼン 1 回
感想を自由記入	控えめに言っても大げさに言ってもこの授業は取らないほうがいいです。もしマーケティングを履修したいのであれば、セッション A で履修することをお勧めします。教授がとにかく不愉快です。授業で発言しないと君たちの存在はないといわれ、たとえ発言したとしても教授の考えに合わなければ途中で中断されます。たとえプレゼンであっても教授の考え方に反すれば途中で中断もしくは、君のパートはもういいから次の人に代わってくれと言われます。(多くの班が途中で中断されました)毎週エクセルファイルが送られ、履修している生徒のレポートや中間のスコア、授業中に何回発言したかなどが事細かくランキング形式で発表されます。課題も非常に多く、もしこの授業を履修した場合セッション D はほとんどこの授業の予習と復習に追われることを覚悟したほうがいいと思います。個人的にはマーケティングを学びたくてパークレーに留学したので、非常に残念でした。マーケティングを学びたいと思っている方はこの David Robinson 以外のマーケティングを履修することを強くお勧めします。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Stress and Coping (PSYCH6)	ストレスコーピング
科目設置学部・研究科	心理学部(PSYCH)
履修期間	7月3日から8月9日
単位数	2
本学での単位認定状況	0 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 150 分が 2 回
担当教授	Andy Martinez,
授業内容	This course examines the theoretical and empirical work within psychology (and related disciplines) that addresses questions related to stress, stress regulation, and psychological well-being (the opposite of stress). We will examine the multiple factors that impact stress and coping, including biological, social, personality, cognitive, emotional, and clinical processes. Emphasis is placed on discussing the scientific literature related to techniques for regulating stress, as well as maximizing psychological well-being (or happiness).
試験・課題など	中間試験、期末試験 レポート二回(Word3 枚ほど)
感想を自由記入	授業内容は日々の中で生じるストレスにどう対処するかという内容で、心理学専攻じゃなくてもしっかしと理解できる内容でした。試験内容は簡単ですが、履修している学生の数がとても多いので、好成績を取ろうと思うと満点に近い点数を取らないといけないと思います。日本でいうところの楽単だと思います。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
科目設置学部・研究科			
履修期間			
単位数			
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 分が 回		
担当教授			
授業内容			
試験・課題など			
感想を自由記入			



履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
科目設置学部・研究科	
履修期間	
単位数	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 分が 回
担当教授	
授業内容	
試験・課題など	
感想を自由記入	

留学に関するタイムチャート
---------------

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	経営学部の短期留学プログラム IBP に参加し、アメリカのポートランド州立大学に一月留学(2月から3月)
4月～7月	経営学部の短期留学プログラム ISIBM に参加し、カナダのヴィクトリア大学のビジネスセッションに一月間参加(7月から8月)
8月～9月	TOEIC の勉強
10月～12月	ゼミ活動
2017年 1月～3月	ゼミ活動
4月～7月	ゼミ(所属しているゼミでは海外からの留学生を多数受け入れているため、彼らとのディスカッション)
8月～9月	TOEIC の勉強
10月～12月	留学への出願+ゼミ活動
2018年 1月～3月	留学に必要な準備等+英語学習
4月～7月	5月21日～8月10日(UCB サマーセッション)
8月～9月	IE Business school に留学(経営学部の交換留学)
10月～12月	IE Business school に留学(経営学部の交換留学)

## 留学体験記

以下の各項目についてそれぞれ 200 字以上で具体的に回答ください。

なお、このレポートは、留学体験記として、本センター発行の「留学の手引き」やホームページなどで、匿名で公開されることがあります。公開の前に、皆さんに原稿の校正をお願いすることもありますのでご協力よろしくお願いいたします。(但し、皆さんの所属学部、留学先、留学年度、在籍年／卒業年は公開されます)

### ※ 文章は「です・ます」体に統一して下さい。

留学しようと決めた理由	マーケティングをより深く学びたいと思い、留学を決意しました。日本の大学では多くの教授が実際に企業で働いたことがないため、学術的なマーケティングの知識と、実際に企業が行っているマーケティング活動には大きなギャップがあると感じ、海外の大学の実際に企業で働いたことがあり、なおかつ大学院やビジネススクールで学術的なマーケティングも学んだことのある教授のもとマーケティングを学びたいと思い、アメリカのトップスクールである UC バークレーへの留学を決めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	ある程度の英語力はもちろん必要ですが、それ以上に日本で自分の専門科目を日本語でしっかりと勉強し、知識をインプットすることも大事だと思います。英語力もない、専門知識もない状態でバークレーに行くと、授業についていけないのが、英語力がないせいなのか、それとも専門知識がないからなのかかわからなくなります。なので単に語学力を向上させたいと思っているひとは、バークレーのサマーセッションよりも、現地の語学学校に通い、ホームステイをしたほうが格段に英語力は伸びると思います。とにかくスピーキング力と専門知識これがなにより必要なことだと思います。 (例: 何と言っても語学力を向上させることが一番大切です。留学中は膨大な量のレポートを書きます。読解力、作文力、会話力を、特に重点的に準備すれば留学後とても役に立ちます。語学力以外にも、日本の文化や伝統行事・料理などについてももっと理解を深めておくべきだったと思います。留学先では日本の代表者のように日本のことを質問されることがよくあります。)
この留学先を選んだ理由	自分はビジネス特にマーケティング分野をより深く勉強したいと思ったので、世界的に有名な Haas business school のある UC バークレーを留学先を選びました。
大学・学生の雰囲気	セッション A は現地のバークレー生やヨーロッパからの留学生が多かったです。セッション D からは中国などアジアからの留学生が増えました。現地の学生のレベルは非常に高く、授業内でも積極的に発言をするので、とても刺激的でした。もう少し自分に英語力があればと悔しい思いをすることもたくさんありましたが、基本的に現地の学生だけではなく、世界各国のトップユニバーシティからも多くの学生がこのサマーセッションに参加するため、どの授業も非常にレベルが高かったです。
寮の雰囲気	International House には年齢、国籍問わず様々な留学生がいるため、友達を作るには最適な環境だと思います。その一方で規模が大きく、人数も多いので、小規模の寮や静かな環境を好む学生には少し不向きではないかという印象も受けました。イベントも数多く開催されるので、勉強だけではなく多くのことを学べる環境だと思います。 (例: 寮では頻繁に学生が交流できる活動が行われていました。パーティ、ゲーム、BBQ など盛りだくさんで、友達を作るには最適な環境でした。)
交友関係	International House で出会った友達と一緒に観光したり、同じ授業を取っている現地の学生と遊んだり、一緒に勉強したりと非常に有意義な時間を過ごすことができました。もちろん言語の壁もありますが、みんな同じ環境のもと勉強しているので、様々な苦労を共感しあえると思います。 (例: 留学当初は言葉も拙く中々友達が作れなかったのですが、積極的に自分から色々な人に話しかけ、遊びに誘ったりしているうちに、パーティに呼ばれたり、ご飯に招待してもらったりと、いつの間にか周りには、楽しい時間を共に過ごす友達が沢山できていました。また、後期からダンスサークルに所属した事で、一緒に体を動かす楽しみを通じながら、より多くの友達ができました。)

<p>困ったこと、大変だったこと</p>	<p>やはりアメリカの大学では、授業中の発言がかなり求められ、尚且つ的確な意見を言わなければいけないので、留学当初はなかなか自分の意見を言うことができず苦労しました。自分はビジネス関連の授業を履修していたので、プレゼンテーションを行う回数が多かったのですが、やはりバックグラウンドの違う留学生と一緒にディスカッションを行うのは刺激的である一方で、なかなか意見がまとまらず時には夜通しで話し合いをすることもあり、非常に大変でした。</p>
<p>学習内容・勉強について</p>	<p>自分はビジネス関連のアップークラスを多く履修していたので、毎日リーディングやビジネスケースの分析、グループワークなど数多くあり大変でした。特にファイナルとプレゼンテーションの時期が被ることもあるので、毎日効率よく勉強することが求められました。</p> <p>(例:私は政治学を専攻していました。授業は学生同士の意見交換や共同作業が多かったです。専門用語が理解できない、授業のスピードについていけない等、落ち込むこともありましたが、やる気と根性を見せれば、教授や周囲のクラスメイトはとても協力的にアドバイスをくれます。また、教授の許可を得て、授業を録音するという工夫もしました。)</p>
<p>課題・試験について</p>	<p>毎日リーディングが多い時には 50 ページほどあり、寝る時間を惜しんで勉強していました。サマーセッションの場合、授業のスケジュールが非常にタイトなので、毎日復習と予習を行わなければいけません。そのため、いかに効率よく予習と復習を行うかが重要だと思います。事前にシラバスや各回の教科書の該当箇所を指示されると思うので、常に前倒しで予習をすることで、復習する時間を効率よく捻出することができると思います。</p> <p>(例:課題量は膨大でした。慣れるまでは毎日の睡眠時間が平均4時間程度と、明け方まで勉強する時期もありました。しかし、勉強内容も自分が興味があることで、頑張り続けた成果が試験に反映されているととても嬉しく思いました。)</p>
<p>大学外の活動について</p>	<p>勉強時間の兼ね合い、自分は特に大学外の活動には参加しませんでした。</p> <p>(例:ダンススクールに通ったり、難民救済のボランティアに参加したり、大学外の交流も持つようにはしていました。)</p>
<p>留学を志す人へ 「これを知っておいて欲しい」と思うこと、アドバイス等</p>	<p>UCB サマーセッションでは、英語のスピーキングよりも、教科書のリーディングやレポートのライティングなどの比重が大きいので、このサマーセッションを通じて、英語力を向上させようと思うのは限界があると思います。なのである程度日本でしっかりと英語の勉強をしてから、バークレーでは英語で自身の専門科目を学ぶという心構えでいたほうが良いと個人的に感じました。</p> <p>例:「待っているだけでは何も始まらない」留学が良いものになるか否かは自分次第です。留学前も、留学中も、とにかく積極的にチャンスを掴み、貪欲に学習しようという姿勢がとても大切です。また、「諦めない」ということも重要です。諦めたら留学は実現しません。目標、やる気、努力を持って、臨んで下さい。</p>

上記回答内容にまつわる写真、またそれ以外でも結構ですので**写真の提供をお願いします(キャンパスの写真、本人を含めた写真2枚程度(大勢と写っている写真もちろんOKです))**。この写真は、「海外留学の手引き」や本学HP等留学関連の情報媒体に使用される場合がありますのでご了承ください。

### 一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	予習復習	授業	授業	授業	予習復習	休息	観光
	予習復習	授業	授業	授業	予習復習	休息	観光
午後	予習復習	授業	授業	授業	予習復習	観光	観光
	予習復習	授業	授業	授業	予習復習	観光	観光

夕刻	予習復習	予習復習	予習復習	予習復習	予習復習	観光	観光
夜	予習復習	予習復習	予習復習	予習復習	予習復習	予習復習	予習復習

※ 授業だけではなく、課外活動、交流会、自習、その他自由時間の活用についても具体的に記入をお願いいたします。

## Report of Program Activities (Study Abroad Program)

Date: year    month    day

(Please be aware that this report will be published on the website of Meiji University, study abroad information brochures, and etc. Your name will not be listed on the media without your permission.)

Name/Email	Name: Email: ※This column will not be published on PR resources.
School/Graduate School·Major At Meiji University	
Country of your study abroad	
Name of the host institution	
Study period	year    month    ~year    month
Grade when you started the program	year    (year at your departure)
Grade you belonged to at the host institution	year    (year you have belonged to at host institution)
School you belonged to at the host institution	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> Haven't belonged to specific school.
Date of return	year    month    day
Expected year of graduation (from Meiji University)	year    month
<b>Information of Host Institution</b>	
School type	<input type="checkbox"/> National <input type="checkbox"/> Public <input type="checkbox"/> Private <input type="checkbox"/> Other
Academic calendar	<b>Semester1:</b> <b>Semester2:</b> <b>Semester3:</b> (e.g./Semester1:Beginning of April~End of July, Semester2:Middle of September~Beginning of February)
Number of students	
Year of founding	

Fees	Local Currency (    )	Yen	Note
Tuition		yen	
Housing		yen	
Food		yen	
Books and Text books		yen	
School Supplies		yen	
Recreation		yen	
Clothes		yen	
Medical		yen	
Insurance		yen	type:
Travel expense		yen	
Petty expense		yen	
Other		yen	
Other		yen	
Other		yen	
<b>Total</b>		yen	

## Travel Information

**Route:**

Travel Expenses

Ticket type \_\_\_\_\_

Outward \_\_\_\_\_

Return \_\_\_\_\_

Total \_\_\_\_\_

**Travel company you used, guidebooks, or any other resources you referred during the preparation:**

## Accommodation

**1)Housing type (e.g.:apartment, dormitory of host institution etc.)**

**2)Room type**

Single OR Living with others(Number of room mate \_\_\_\_\_ )

**3)How did you find the residence?:**

**4)Comments : (Describe your life at the housing and advise to students who are willing to study abroad.)**

## Local Information

**1)Have you gone to any hospitals during studying abroad? Are there any clinics or medical offices at the host institution?**

No,

Yes:

**2)Who did you consult with if you have any problems? Is there any specific office where you could consult at the host institution?**

**3)How did you get information on risk management ? Have you encountered any dangerous situations or crimes during your stay? If yes, how did you deal with the problem?**

**4)Are there any troubles or comments regarding the use of PC, cell phones, and the Internet?**

(e.g.:The Internet environment at the dormitory was unstable and it stopped once a week. I could connect the Internet at café in the town, so I visit it during the time.)

**5)How did you bring your money?**

(e.g.:I opened a bank account at a local bank and asked my parents to make wire transfers. The bank account couldn't be opened before completing alien registration there. I also used my credit card for shopping.)

**6)Are there any items you should have brought from Japan?**

**7)[Fee-paying program]The way and timing you have paid the tuition and fee.(e.g.:Paid by my own credit card before departure / Opened a bank account and made the payment through it after arrival/ Received the information from the host institution before departure/ Informed how to make the payment at the orientation after arrival/ and etc.)**

## After Graduation

1) Career plan after graduation
<input type="checkbox"/> Start working <input type="checkbox"/> Continue studying <input type="checkbox"/> Not decided <input type="checkbox"/> Other:
2) Any documents, book or organizations referred when you decided your career plan.
3) If you will start working, please mention the company and the reason why you decided to join it. (Not mandatory, writing the name of company only is also accepted.) ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe which industry you want to work for. (not mandatory)
4) Any advices or comments regarding your job hunting. ※For 1st~3rd year students who are going to start job hunting, please describe your motivation toward it or any changes occurred on your career plan through studying abroad.
5) If you will continue studying, please write the institution you are going to.
6) Any advices for students who wish to continue studying after studying abroad (about preparation for examination, and etc.)
7) If you selected "Other" above, please describe your plan and provide some advices to the students who wish to study abroad in the future.
The information above might be published without your name on the website or brochures of the International Student Center and the Recruit and Career Center for the reference. Please be aware that you might be asked to revise your report to make it published for PR use.

※Note: This report is consisted of 3 parts: "Report of your study," "Time chart," and "Report of Study Abroad." and make sure to fill out all the parts.

## Report of your study(Describe the details of all the classes you took)

1) Number of credits you' ve earned	Number of Credits you converted (at Meiji University)
Credits	<input type="checkbox"/> Credits <input type="checkbox"/> Haven' t requested to convert any credits (Reason:    )
2) Please describe each class you took during studying abroad including advice for students who wish to study abroad. If the space is not enough, make another document (A4 size) and attach it to this report.	
Name of the class:	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes *    times per week
Professor	
Contents	



Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	

Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week

Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Name of the Class :	
---------------------	--

Faculty	
Duration	
Number of credits	
Number of credits converted to Meiji	Credit
Class style	(tutorial, lecture, etc.)
Class frequency/ hours	minutes      times per week
Professor	
Contents	
Test, Homework etc.	
Comments / Advice	

Go to the next part ↓ :

## Time Chart for the Study Abroad

Please describe things you have done from preparation before your departure (including studying), during your staying abroad, and after returning to Meiji University.

(e.g.: Studied for language proficiency test, inner screening, application, middle exam (during study abroad program), final exam, other events, and etc.)

January ~ March, 2016	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	
January ~ March, 2017	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	
January ~ March 2018	
April ~ July	
August ~ September	
October ~ December	

## Report of Study Abroad

Please fill in each column in details. (150 words or more)

This report might be published on the booklet “Guide to Study Abroad,” the website of Meiji University, and so on (your name will not be listed on the page.) Please cooperate with revising the report before publishing these materials when you are asked. (Your school, host institution, academic year you’ ve studied and year of graduating will be listed.)

Reasons why you decided to study abroad	
Preparation for study abroad (including things you should have done.)	
Reason why you chose the institution	
Description of the host institution and students there	
Description of the dormitory you stayed	
Friendship and community you belong to	
Difficulties and how you overcome those things	
About your study and research (are of study, levels of the classes, classmates, how to manage your study plans, and etc.)	

About homework and exams	
About extra activities	
Messages and advice for students wishing to study abroad	

Please offer two or three photos during study abroad (those with your friends would be acceptable). Please be aware that these pictures might be used on “Guide to Study Abroad” , the website of Meiji University and other media for PR use.

#### Weekly schedule during the study abroad (Reference)

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday	Sunday
Morning							
Afternoon							
Evening							
Night							

※ Please inform the details of your activities including not only the classes but also extra activities, exchange events, self-study and other free time.

※ Please confirm all the parts and columns are completed before submission.